

令和7年度 中部厚生センター運営協議会 概要

日時：令和7年10月22日(水)14:00～14:55

場所：上市町保健福祉総合センター2階研修室

出席者：委員25名中19名出席（うち代理出席1名）

1 開 会

2 挨拶 富山県厚生部理事 式庄 寿人

3 議 事

(1) 厚生センターの事業概要について

(2) 中部厚生センターにおける山岳観光地衛生監視指導について

4 質疑応答

○調査研究における学会発表について

「第58回富山県公衆衛生学会(R6.12.20)〈井戸水等を利用する施設における使用水の地震による影響と衛生管理について〉」

【委員】

発表内容のサマリーについて教えてほしい。

【事務局】

能登半島地震発生後、県民から「井戸水に濁りが発生した」「砂っぽい」等の訴えがありました。また、令和5年、令和6年と飲食店において使用水を原因とする食中毒の報告がありましたので、水道水以外を使用する食品営業許可業者に対して地震の影響など、使用水の管理の実態を調査したものであります。

地震の影響については「濁り」「異物」など水質への影響があった施設は36件、調査対象全体の13%に及びました。

使用水の管理につきましては、水道水以外を使用水としている施設では、使用水を消毒して使用することになってはいますが、日々の消毒確認や官能検査、記録不備が見られる施設が多数見つかりました。

今回の調査の状況を踏まえまして、リーフレットなどを作成して、使用水の衛生意識の啓発を図っていくとともに、業者に対しても徹底した管理を求めるということにしました。

なお、これは県下全体について調べた結果です。

○感染症対策について

【委員】

今シーズンは、インフルエンザの流行が例年に比べ早いと聞かすが、考えられる要因を教えてください。

【事務局】

富山県内ではまだ流行の兆しはないが、全国的には9月終わりの、定点医療機関1週間当たりの患者数が1を超えて、インフルエンザの流行が例年に比べ早く始まりました。

新型コロナウイルスの流行以来、全国的に、2020年から2022年の年末まで、インフルエンザの報告はほとんどありませんでした。しかし、2023年にインフルエンザが突如として報告数が増えて、流行が9月上旬から始まるほど早い傾向が認められています。

原因につきましては、現時点では明確なお答えを示すことが難しく、厚生労働省や国立感染症研究所からも正式な発表はなされていませんが、考えられるような原因としては、コロナ対策でインフルエンザが2年間ぐらいいなかったことで、暴露が激減したことによって乳幼児や小児を中心に免疫の更新が行われなかったため、早く流行が立ち上がるようになったのではないかと考えられます。

あるいはコロナパンデミックの間止まっていた国内・国際の往来、学校やイベントが再開したこと。また、医療機関でコロナと同時に、インフルエンザの検査を行うなど、早期検出が進んだことなどがあるとされています。

○濫用の恐れのある医薬品対策について

【委員】

全国的に若年者のオーバードーズが社会問題になっているようであるが、管内での状況はどうか。また、防ぐための対策は何か行われているか。

【事務局】

管内での事例は把握できていないので、状況はわかりません。

対策としては、風邪薬、せき止めなどの濫用の恐れのある医薬品については、薬局・ドラッグストアで購入者の年齢確認、購入数の制限などを行うとともに、学校薬剤師は保護司の皆様の協力のもと、学生に対して薬物濫用防止に関する授業を実施しております。大型ショッピングセンターや駅前での街頭キャンペーンを行い、オーバードーズを含む薬物乱用防止のリーフレットを配布し、啓発をしています。

○山岳地帯の携帯電話について

【委員】

山岳地帯で携帯電話が繋がりにくいエリアというのはどのあたりか。

【事務局】

基本的には携帯電話は使えないものとして、行かれた方がいいと思います。

○キッチンカーについて

【委員】

キッチンカーに対する衛生指導の基準はあるか。

【事務局】

キッチンカーは、店舗同様に食品衛生の許可が必要です。飲食店営業の自動車という区分があり、許可基準に照合のうえ、許可をします。その後、衛生的に取り扱っているかについて、監視しております。

【委員】

監視するとは、1年とか2年に1回などのサイクルがあるのか。

【事務局】

1年に1回というサイクルもありますけれども、自動車の営業につきましては、更新があるので、その更新のときに確認をする。5年に1回ということです。

○改正食品衛生法に基づく許可について

【委員】

令和6年度 飲食店営業施設数は396、許可件数は123、監視件数が370 とあるが、営業許可が必要でない施設があるということか。

【事務局】

営業施設数は、管内の飲食店営業施設数で、許可件数は、令和6年度に新規または更新の許可を受けた件数です。更新は、5年から7年に1回です。

【委員】

396件の管内の営業施設は、すべて営業許可をとっているのか。

【事務局】

はい、許可を取っています。

5 閉 会